

泌尿器科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 腎移植後の透析再導入における諸問題

[研究機関] 北海道大学病院泌尿器科

[研究責任者] 森田 研（泌尿器科・助教）

[研究の目的] 慢性腎不全の最終手段のひとつであり最も臨床的に理想的とされる腎移植後に、腎機能が悪化して再び腎代償療法が必要となる場合があります。腎移植は生命維持を目的とした治療法ではないという背景から、治療方針としては安全に透析療法に導入、或は二次腎移植を行うことが重要であり、透析療法の準備や移植腎を維持するために行ってきた免疫抑制の調整など、このような場合に注意すべき項目について、これまで北大病院で治療を行った経過を調査します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

1990年から2009年までの間に北海道大学病院泌尿器科で腎移植を受け、移植後に腎機能が悪化し再移植、透析療法などが必要になった患者さん

●利用するカルテ情報

- ①年齢、性別、診断日、既往歴、合併症、身体所見
- ②治療法とその経過、臨床検査データ、画像検査
- ③病理診断結果、手術関連情報、臨床経過記録

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院泌尿器科 担当医師 森田 研
電話 011-716-1161 FAX : 011-706-7853